

『発汗異常を伴う稀少難治療性疾患の治療指針作成、疫学調査の研究』

2026年度 班会議

2026年8月29日（土）9:00～10:00

ワйм貸会議場 お茶の水 Room E ハイブリッド開催

プログラム

1. 班長挨拶 室田浩之
2. 国立保健医療科学院研究事業推進官・武村真治先生ご挨拶
3. 前回班会議以降の報告と、今後の展望・計画

○発汗異常を伴う稀少難治療性疾患に関する治療指針の策定と全国疫学調査研究

室田浩之¹⁾、松本武浩²⁾、鋤塚 大¹⁾、江原大輔¹⁾、早稲田朋香¹⁾（1 長崎大学皮膚病態学、2 長崎大学医療情報学）

○ 発汗異常を伴う稀少難治療性疾患の治療指針作成、疫学調査の研究班

藤本智子^{1,2)}、竹下八菜²⁾、横関博雄^{2,3)}

（1 池袋西口ふくろう皮膚科クリニック、2 東京科学大学大学院医歯学総合研究科、3 横関皮膚科クリニック）

○ AIGA の汗腺萎縮の血清マーカーの探索

佐野健司¹⁾、朝比奈正人²⁾、荒木信之³⁾（1 飯田市立病院病理診断科、2 金沢医科大学脳神経内科、3 千葉大学大学院医学研究院地域医療教育学）

○ Patient Reported Outcome (PRO) を用いた

原発性腋窩多汗症患者の困りごとの可視化と診療への応用

大嶋雄一郎（愛知医科大学皮膚科）

○ 肥厚性皮膚骨膜症診療の手引き作成とレジストリ構築の進捗

野村 尚史¹⁾、吉田 和恵²⁾、久松理一³⁾、田中諒²⁾、中林一彦⁴⁾、関敦仁⁵⁾、新関寛徳⁶⁾（1 京都

大学大学院医学研究科皮膚科学、2国立成育医療研究センター小児外科系専門診療部皮膚科、3 杏林大学医学部消化器内科学、4 国立成育医療研究センター周産期病態研究部周産期ゲノミクス研究室、5 島田療育センター整形外科、6 明大前皮フ科)

- 先天性無痛無汗症における臨床研究、今後の展望など
久保田雅也¹⁾ 芳賀信彦²⁾ (1 島田療育センター医院長、2 国立障害者リハビリテーションセンター総長)
- 発汗異常患者の QOL 評価方法の策定と今後の展開について
小川さやか¹⁾、室田浩之²⁾ (¹ 長崎純心大学人文学部、² 長崎大学皮膚病態学)
- 特発性後天性全身性無汗症(AIGA)の病態解明とバイオマーカー探索
林 良太(新潟大学皮膚科)

4. その他